

「議案第25号 平成28年度奈良市一般会計予算」の組み替えを求める動議

「議案第25号 平成28年度奈良市一般会計予算」について、市長は別紙  
のとおり組み替えを行い、再提出されることを要求します。

平成28年3月25日

奈良市議会議長 浅川 仁 様

提出者

奈良市議会議員 松岡 克彦

賛成者

奈良市議会議員 山本 直子

同 白川 健太郎

同 小川 正一

同 北村 拓哉

同 井上 昌弘

同 山口 裕司



(別紙)

消費税の増税や社会保障の一層の削減を柱とした安倍政権の骨太の方針のもと、市民の暮らしはますます大変になっています。このような中、奈良市の予算にとって大切なことは、国の悪政の防波堤となり市民の暮らしを守り応援する予算になっているかどうかということです。子どもの医療費の対象年齢について、奈良県に合わせて通院も中学校卒業まで拡充することやスクールカウンセラーの増員、自校方式による全中学校での給食の実施など、市民の粘り強い運動と我が党も繰り返しその実現を求めてきた内容が一定反映された面もありますが、一方で、昨年秋に発表された「奈良市行財政改革重点取組項目」による事業の民間委託や統廃合を促進する内容で、後退や廃止されるものが含まれています。

いじめ対策に力を入れるとしながら、一方で市長みずから実績に挙げられた少人数学級は、5年生、6年生は40人学級へと大後退です。通学に要する交通費の自己負担額が年間6万円にもなる実態を示し、市が全額補助すべきと求めましたが、その切実な声に応えようとしていません。

奈良市ポイント制度との関連で、公衆浴場でのポイント付与は一定改善されているものの、真に入浴券が必要な方への対応はいまだ見えていません。

相変わらず「高くて払えない」と悲鳴の上がっている国民健康保険料は、その引き下げのために法定外繰入金が増額などを求めてきましたが、2億円のままです。

計画沿線住民や自治体から「百害あって一利なし」と反対運動が起こっているリニア中央新幹線新駅誘致の宣伝には、1300万円計上されています。また、犯罪の抑止につながるのか疑問のある防犯カメラ設置予算として1400万円計上されています。

事業の必要性は認めますが、東アジア文化都市事業や関連事業についても多額の予算が計上されており、市民の理解が必要で、もっと節減すべきです。

待機児童の解消は急務です。保育所の入園選考で子どもが落とされた母親が政府への怒りをつづったブログに、子育て世代を中心に共感が広がり、国や自治体の「子育て・保育対策」に厳しい批判が上がっています。公立認可保育所の計画的・安定的な増設や整備、保育士不足解消に向けた抜本的な処遇改善や正規職員化の予算を確保すべきです。

新斎苑関連経費についてです。我が党は老朽化した火葬場の移転建設は喫緊の課題と考えますが、現在の移転候補地については大前提となる住民合意が得られていません。建設候補地周辺は、土砂災害や土石流、地滑りなどが歴史的に発生しています。奈良盆地東縁断層帯で地震が発生したときに予想される影響や危険性について詳細な調査を行い、その資料を全部公開し、市民に説明を尽くすべきです。建設候補地の近接地では地滑りを防ぐための対策が今も進められており、建設計画に対する近接地住民の懸念や不安は十分に理解できることであり、住民の不安を市の責任で払拭しない限り、現候補地で推進する新たな予算化はすべきでないと考えます。

以上のことから、総務費のうち164,170千円減額、衛生費のうち22,000千円減額、商工費のうち966千円減額、観光費のうち22,132千円減額、教育費のうち10,000千円減額、使用料及び手数料のうち510千円減額、教育費のうち112,826千円増額、シルバーパス入浴補助券発行経費を78,292千円新設、新規保育士採用のため

の予算 27,640 千円増額するべく予算を組み替えるべきと考えます。

(1) 総務費のうち以下の内容で164,170千円減額する。

- 総務管理費 【既存】 職員養成塾経費 750 千円  
【既存】 人事管理経費 7,000 千円 (労働者派遣業務委託)  
【新規等】 地域防犯活動推進経費 14,000 千円 (防犯カメラ関係)  
【新規等】 ベルサイユ市交流経費 2,180 千円 (イベント運営等委託)
- 企画費 【新規等】 企画調整事務経費 13,000 千円  
(リニア新駅誘致推進事業経費)  
【新規等】 協働のまちづくり推進経費 8,000 千円  
(地域自治協議会設立準備活動支援補助金)  
【既存】 交通政策経費 640 千円 (リニア新駅誘致推進事業経費)  
【既存】 文化振興補助経費 18,600 千円  
(ならシネマテーク事業補助金、なら国際映画祭開催補助金)  
【新規等】 東アジア文化都市事業経費 100,000 千円  
(一般財源 250,376 千円のうち)

(2) 衛生費のうち以下の内容で22,000千円減額する。

- 保健衛生費 【投資】 新斎苑整備事業 20,000 千円  
(一般財源 49,000 千円のうち)
- (地方債 28,000 千円は歳入から減額 平成 27 年度債務負担行為議決分を除く)
- 清掃費 【新規等】 再生資源化処理経費 2,000 千円  
(陶磁器製食器類交換市開催業務委託 3,261 千円のうち)

(3) 商工費のうち以下の内容で966千円減額する。

- 商工費 【既存】 コミュニティビジネス支援事業経費 966 千円  
(スタートアップ都市推進協議会経費)

(4) 観光費のうち以下の内容で22,132千円減額する。

- 観光費 【新規等】 外国人観光客誘致促進経費 2,075 千円  
(多様な観光客に対する誘致事業経費)  
【既存】 観光客誘致対策経費 10,500 千円  
(まほろば観光大学運営経費)  
【新規等】 観光団体育成経費 9,557 千円  
(公益社団法人奈良市観光協会補助金 145,600 千円のうち)

(5) 教育費のうち以下の内容で10,000千円減額する。

- 教育総務費 【既存】 学校 ICT 推進経費 10,000 千円

(学校ICT推進経費フューチャースクール構想実証事業36,307千円のうち)

(6) 使用料及び手数料のうち510千円減額する。

使用料 土木使用料510千円 (駐車場使用料)

(7) 教育費のうち以下の内容で112,826千円増額する。

教育総務費 【新規等】 少人数学級実施経費108,000千円

【既存】 遠距離通学児童生徒通学対策経費4,826千円

(8) シルバーパス入浴補助券発行経費を78,292千円新設する。

(9) 新規保育士採用のための予算27,640千円増額する。

